

ワークセンターしらはすについて

Q1 どんな方が利用していますか？

知的障がい、身体障がい、精神障がいのある方々がご利用されています。

Q2 ワークセンターしらはすはどんなところですか？

障害者自立支援法に定める障害福祉サービス事業所です。生活介護と就労継続支援事業B型を行っています。またグループホームのバックアップも行っています。

Q3 生活介護とはどんな事業ですか？

常に介護を必要とする人に、日中、食事や入浴、排泄の介護などをおこなうとともに、創作的活動または生産活動の機会を提供する事業です。

ワークセンターしらはすには入浴の設備がない為、入浴サービスは行っておりません。

Q4 就労継続支援事業B型とはどんな事業ですか？またどんな仕事をしていますか？

一般企業等での就労が困難な方に、働く場を提供するとともに、知識および能力の向上のために必要な訓練を行う事業です。

ワークセンターしらはすの就労継続支援事業B型では民間企業6社からお仕事を頂いています。またパン・新潟市指定のごみ袋の委託販売や打ち豆作り・販売、資源回収も行っています。それらから得た収入を利用者の皆さんに給料として支給しています。

Q5 見学やボランティアはできますか？

見学・ボランティア大歓迎です。

南区という地域にワークセンターしらはすという施設があること、障がいのある方々が取り組んでいる活動や作業を是非見ていただきたいと思います。

まずは、ワークセンターしらはすまでご連絡下さい。

しらはすまでの案内図



【初めて来られる方へ】

薄緑色のガスタンクがワークセンターしらはすの近くにありますので、それを目印にお越し下さい。

お知らせ

ボランティアについて
作業ボランティア、余暇活動のボランティア大歓迎です。もちろん見学もOKです。

資源回収について
ご家庭でご不要の段ボール、古紙、雑誌、アルミ缶、廃バッテリーをワークセンターしらはすにお持ち下さると幸いです。

社会福祉法人 白蓮福祉会 ワークセンターしらはす



〒950-1425
新潟県新潟市南区戸石45番地2
でんわ 025-371-0070
025-371-0071
ファックス 025-371-0066
メール shirahasu@bz03.plala.or.jp

ワークセンターしらはすは新潟市の通所サービス利用促進事業の補助金を受けて運営しています。

白蓮福祉会 法人理念

1. 障がい者の自立

障がいのある方1人1人を尊重し、ご本人が望む自立を支援します。

2. 障がい者の社会参加

障がいのある方の社会参加を目指し、支援活動を行います。

3. 地域福祉の推進

地域で生活する障がい者が安心して生活できる環境を目指して支援活動を行います。

ワークセンターしらはす 基本方針

利用者本位の福祉サービスの為、職員が一体となって「知恵と力」を出し合い、「楽しさと充実感に満ちた生活の場」を目指し、利用者の人格と権利を尊重し支援・援助に努める。その為、職員研修の充実による資質の向上と質の高いサービスの提供を行う。

施設沿革

平成元年4月14日
心身障害者通所授産施設『おたまじゃくしの家』を開設
平成3年4月1日
心身障害者援護事業の開始
平成7年11月1日
『しろねふれあい工房』を開設
平成10年9月1日
『しろねふれあい工房』『おたまじゃくしの家』が旧戸石小学校跡に移転し、開設
平成13年4月1日
社会福祉法人白根市中央福祉会『知的障害者授産施設（通所）ワークセンターしらはす』として発足
平成15年4月1日
指定居宅支援事業（知的障害者短期入所）開始
平成17年4月1日
指定居宅支援事業（児童短期入所）開始
指定知的障害者デイサービス事業（デイサービス あると）開始
指定地的障害者地域生活援助事業（ほっとホーム あさひ）開始
平成19年2月15日
共同生活介護・共同生活援助事業（ほっとホーム あずさ）開始
平成19年4月1日
法人名を白根市中央福祉会から白蓮福祉会に変更
障害福祉サービス事業（生活介護・就労継続支援事業B型）
「ワークセンターしらはす」に変更

生活介護

利用内容

利用者… 手帳を持っている人（3障がいを対象）
受給者証が必要です。

営業日… 月曜日～土曜日（日曜祝日等は休み）
土曜営業は1～2回

利用時間… 9:00～16:00 冬時間 9:00～15:30(12月～3月)

活動内容

午前は作業、午後は創作活動、レクリエーションなどを行っています。行事や買い物支援などもあります。

午前の作業が終わると、午後からは余暇活動になります。創作活動やレクリエーションや季節のイベントなどがあります。



お花見で桜を見ながらお弁当を食べました。

お花見以外にも、イチゴ狩りや旅行、忘年会、新年会など様々な行事を行っています。



普段の作業で得た給料を使う機会として買い物支援等を実施しています。自分の好きなものを買いたい、美味しいものを食べる。また明日からの作業ががんばれます。



就労継続支援事業B型

利用内容

利用者… 手帳を持っている人（3障がいを対象）
受給者証が必要です。

営業日… 月曜日～土曜日（日曜祝日等は休み）
土曜営業は1～2回

利用時間… 9:00～16:00 冬時間 9:00～15:30(12月～3月)

作業内容

箸セット梱包、包装シートたたみ、ボルト作業、会葬お礼品箱折り・商品入れ、球根作業、資源回収、委託販売、打ち豆作りなど

スポーツ交流会、社会見学、忘・新年会などの行事もあります



会葬お礼品の品物を入れています。中身に間違いがないか、目視や重さなどきちんと確認を行います。



南区内にある公的施設等を回り、段ボール・古雑誌等の資源を回収しています。合わせてアルミ缶も回収しています。資源回収から得たお金は利用者の給料となっています。



社会見学での一こま

作業だけではなく、社会見学、季節の行事、スポーツ交流会、忘・新年会なども実施しています。

